親子聖書日課

NO.1590　2019.3/17-23　名前

[日]ダビデはシムイの呪いを怒らず,「主のご命令で呪っている」と,呪いを主からのものとして受け入れました。悔い改めて,主の赦しを頂いたからです。主は「呪いに代えて幸せを返して下さいます」から,呪いを怒らず,むしろ,耐え忍びましょう。

[月]フシャイの提案はダビデの為に時間稼ぎするものです。アブサロムは彼がダビデのスパイとも知らず,アヒトフェルの提案でなく,フシャイの提案を受入れます。「してやったり」と喜んだのは,フシャイだけではありません。神こそ喜んでいます。

[火]アブサロムは逃げる途中,自慢の髪が樫の木にひっかかり殺されました。人を引きつけ,誇りとしていた髪が致命傷になりました。主は人が誇りとするものを打たれます。だから自慢は大敵です。誇るなら,自分ではなく,主を誇りましょう。

[水]不肖の子でも,親から見るなら可愛いのです。ダビデもアブサロムの死が伝えられた時,自分が代わってやりたいと言いました。天の父なる神は尚更です。罪の裁きのために私達に代わって死んで下さったのです。それが主イエス様です。

[木]ダビデは息子の死を嘆くあまり,自分のために命がけで戦ってくれた民のことは忘れました。自分の感情に溺れていては良い指導者とはいえません。義理人情ではなく,信仰で生きましょう。主の言葉に従うことこそ,最高の指導者です。

[金]ダビデは周囲の非難を抑えて,自分を呪ったシムイを赦しました。自分を憎む者を愛することが,本来の人間の道であることを示しました。汝の敵を愛せよ,との主の戒めを見事に実践できたのは,主の赦し(和解の福音)を頂いたからです。

[土]キムハムはダビデ王よりも至れり尽くせりの扱いを受けます。それは彼に権利や資格があったからではなく,父バルジライの功績によりました。私達も主を信じることによって,神の子とされ,救いのもてなしを受けたことを忘れてはいけません。

	聖書	問　題	答　え
日	サムエル下16:1-23	今日の彼の呪いに代えて,何を返して下さるかもしれませんか。	
月	17:1-23	アブサロムに災いが下ることを主がどうされましたか。	
火	17:24-18:18	アブサロムの頭は何にひっかかり,宙づりになりましたか。	
水	18:19-19:1	アブサロムよ,私がお前に代わってどうすればよかったですか。	
木	19:2-15	すべての兵士にとってその日の勝利は何に変わりましたか。	
金	19:16-31	シムイに「お前を何にすることはない」とダビデは誓いましたか。	
土	19:32-44	王のことに関して,私たちにはどれほどの持ち分がありますか。	
感想と祈りの課題			